

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | MJ Logipark 印西2 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 千葉県印西市 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 準工業地域、法22条区域 | 平均居住人員 | 180 人 |
| 地域区分 | 5地域 | 年間使用時間 | - 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 竣工段階評価 |
| 竣工年 | 2024年6月 竣工 | 評価の実施日 | 2024年8月16日 |
| 敷地面積 | 8,422 m ² | 作成者 | 株式会社熊谷組一級建築士事務所 |
| 建築面積 | 4,425 m ² | 確認日 | 2024年8月16日 |
| 延床面積 | 17,310 m ² | 確認者 | 株式会社熊谷組一級建築士事務所 |



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.0

| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境 (敷地内) |
|--|-----------------------------|------------------------------|
| Q1のスコア = 0.0 | Q2のスコア = 3.8 | Q3のスコア = 2.4 |
| 音環境: N.A. 温熱環境: N.A. 光・視環境: N.A. 空気質環境: N.A. | 機能性: N.A. 耐用性: 3.3 対応性: 4.3 | 生物環境: 2.0 まちなみ: 3.0 地域性: 2.0 |

LR のスコア = 3.9

| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
|---|--------------------------------|--------------------------------|
| LR1のスコア = 4.0 | LR2のスコア = 4.2 | LR3のスコア = 3.6 |
| 建物外皮の: N.A. 自然エネ: 3.0 設備システ: 5.0 効率的: 2.0 | 水資源: 3.4 非再生材料の: 4.5 汚染物質: 3.9 | 地球温暖化: 3.9 地域環境: 3.5 周辺環境: 3.6 |

3 設計上の配慮事項

| 総合 | その他 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 外構の法面部分に植栽帯を設け、緑地・景観に配慮している。 建物位置を北面道路からできる限り後退させ、周辺環境に配慮している。 | |
| Q1 室内環境 - | Q2 サービス性能 ・階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。 |
| Q3 室外環境 (敷地内) ・緑地を設けることにより良好な景観を形成している。 | |
| LR1 エネルギー ・LED照明を採用し、エネルギー消費量削減に配慮している。 | LR2 資源・マテリアル ・OAFフロアを採用するなど、部材の再利用可能性向上への取り組みをしている。 |
| | LR3 敷地外環境 ・燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される